

元音瑞穂

9.26付、10.8付の牛乳紙のへていた正本<1>
イ…語の本>改訂の巻頭頁を送りました。おかげで一つ
の巻頭にすきませた。山下く自筆の語の巻頭にいた
下ることにし、訂正して、正本をよみ改訂の巻頭に
のせておくことにすきませた。巻頭に生じてくることを
すきませる。

10.1の巻頭頁は、大さく感心をもつてしるべき巻頭頁
にたてました。〜く〜のへた〜とが返ります。
経路直樹の牛乳紙のよめた後に、と考えておきます。

* 西沢先生へ連絡文の判別は、教えた下る。

* 時の櫻通信 五月三日の会通信 各3部を別紙で
お<3>部、この便で送ります。とら〜く〜
下るの、お礼をいたします。

* 下るの、お礼をいたします。(しいの国は、さき)

* しる〜の<巻本>をお手紙にたてました。

* 10.3巻頭〜の巻頭にたてましたか？

98/10.10 山下